

2009 年 8 月 3 日

新任教員対象 実践的 FD プログラム
「夏期集中プログラム」の開催について（ご案内）

全国私立大学 FD 連携フォーラム
代表幹事校 立命館大学

拝啓 盛夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は、本フォーラムの活動に種々ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、この度、新任教員を対象とした実践的 FD プログラムの夏期集中プログラムを開催致します。本プログラムは、教員が自らの授業を専門分野と教育学の観点から省察することができる知識、技能、態度、特にアクティブ・ラーニングを実践する能力の修得を目的としています。夏期集中プログラムでは、授業設計に関する講義を受講した後、実際に授業設計を行ないピアレビューすることにより、集中的に実践力を養います。

本プログラムの主な対象は本学の新任教員ではありますが、全国私立大学 FD 連携フォーラム会員校で本プログラムにご関心のある先生方、ファカルティ・ディベロッパーを目指す先生方、FD を担う部署の職員の皆様にもご参加いただける内容かと存じます。

つきましては、ぜひ貴学におかれましても、本プログラムへのご参加を広く推奨いたしますとともに、受講後にはご意見ならびに評価をいただければ幸いです。皆様の積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

当日の開催要項は、次頁に掲載しておりますのでご確認下さい。

敬具

● 会員校の参加について

参加費： 無料

昼食懇談会に参加される方のみ、実費 2,000 円を頂戴致します。

締め切り： 8 月 31 日（月）

申込方法： 以下の内容をメール（宛先 fd71cer@st.ritsumei.ac.jp）にてお送りください。本プログラムは 2 日間に渡りますが、一部のみの参加でもかまいません。

所属大学・部署名

役職名

氏名

連絡先（電話番号、メールアドレス）

【お問い合わせ先】

立命館大学 教育開発推進機構

教学部 教育開発支援課 担当：金剛

E-mail： fd71cer@st.ritsumei.ac.jp

Tel： 075-465-8304

新任教員対象 実践的 FD プログラム

「夏期集中プログラム」開催要綱

1. 目的

実践的 FD プログラムとは、教員が自らの授業を専門分野と教育学の観点から省察することができる知識、技能、態度、特にアクティブ・ラーニングを実践する能力の修得を目的とした研修プログラムである。教員の4つのアカデミック・プラクティス（教員、研究、社会貢献、管理運営）に対して、

教育学をはじめとした系統的な理論を伝えるオンデマンド講義、授業技術やコミュニケーションスキルを育成するワークショップ、個々の教員ニーズに応える日常的なコンサルテーションから構成される。私立大学には、クラス規模の大きさ、教員の持ちコマ数の多さ、学生の学力と学習意欲の多様性など、多くの困難な教育条件が存在しており、新任教員が本プログラムを受講することを通して、大学教員に求められる教育力量と職能を育成し、大学教育の質保証を目指す。

今回の夏期集中プログラムでは、その一部である授業設計に関する講義を行ない、その後、実際に授業設計とピアレビューをすることにより、授業に対する理解を深めるとともに実践力を養う。

2. 日程

日 時： 2009 年 9 月 17 日（木）9：00～17：00

9 月 18 日（金）9：00～12：00

場 所： 立命館大学 衣笠キャンパス 敬学館 2 階 250 教室

3. 実施概要

1) 講 義

分 野： 授業設計論

テ ー マ： 大学の授業の設計

到達目標： 1 カリキュラムや授業の設計において、学習成果を明確にし、適切に到達目標（行動計画）を設定することができる（知識、技能）

2 カリキュラムや授業の設計において、適切な評価の観点と方法を選ぶことができる（知識、技能）

2) ワークショップ

分 野： 授業設計論演習

テ ー マ： シラバスと授業の到達目標の書き方

到達目標： シラバスと授業の到達目標を観点別に行動目標で表現できる（技能）

分 野： 授業設計論演習

テ ー マ： 強制連結法による授業設計

到達目標： 強制連結法を用いて授業を設計することができる（技能）

分 野： 授業設計論演習

テ ー マ： マイクロティーチングと評価

到達目標： 1 強制連結法を用いて設計した授業を実施、相互評価することができる（技能）

2 公開授業等において、授業評価を行なう際に求められる観点を知り、適切な評価を行なうことができる（技能、態度）

4．タイムスケジュール

9月17日

講義 / 60 分（授業設計論 ）

沖 裕貴 立命館大学教育開発推進機構教授

ワークショップ / 120 分（授業設計論演習 ）

沖 裕貴 立命館大学教育開発推進機構教授

昼食懇談会 / 90 分

ワークショップ / 120 分（授業設計論演習 ）

井上 史子 立命館大学教育開発推進機構講師

SNS ならびにティーチング・ポートフォリオの利用ガイダンス / 60 分

加藤 善子 立命館大学教育開発推進機構講師

宮浦 崇 立命館大学教育開発推進機構講師

9月18日

ワークショップ / 180 分（授業設計論演習 ）

井上 史子 立命館大学教育開発推進機構講師

プログラム評価アンケート

5．準備物

各自、これまでに作成したシラバスを1件持参して下さい。

職員の方については、所属大学のシラバス（分野は問いません）を1件持参して下さい。

以 上